

令和4年度 部の運営方針書

総務部

1 部の運営方針

【部の使命】

- ・本庁舎における来訪者の利用環境の整備と職員の執務環境の保持、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、継続的・安定的な行政運営と、適切な本庁舎の維持・管理を行います。また、公用車の適切な管理と交通事故防止に努めます。
- ・組織における法務及びコンプライアンスの取組を総括し、適正かつ公平な行政運営を推進します。
- ・トータル人事システム(採用・研修・評価・処遇・配置等)の適正な運用により人材育成を行うとともに、働きやすい職場環境づくりと組織力の強化を推進します。
- ・激甚化、多様化する災害に対し、適切な防災対策・危機管理体制の充実を図るとともに、自助・共助による地域防災力を強化し、災害に強いまちづくりを進めます。

【部の目標】

- ①災害時における「逃げ遅れゼロ」の実現
市の防災体制を確立するとともに、地域における避難行動要支援者の支援、率先避難の促進に取り組むことにより、災害時における「逃げ遅れゼロ」の実現を目指します。
また、自主防災組織の主体的な取り組みを支援することにより、自助・共助による地域防災力の向上を図ります。
- ②令和5年度から導入される地方公務員の定年引上げに伴う対応
例規の改正、職員定数・職員採用計画の見直し、給与制度の改定、再任用職員や会計年度任用職員等の適正な配置に向けた取り組みを進めます。
- ③個人情報保護法改正への対応
個人情報保護法の改正に伴う関連例規の整備、職員への研修、市民への周知等、制度の適正かつ円滑な実施に向け遅滞なく事務を進めます。
- ④防災ラジオの普及促進
災害発生時、または災害の恐れがある場合に、自動で起動し災害情報などの緊急放送を受信できる防災ラジオの普及を図り、適切な避難行動につなげます。
- ⑤公用車の適切な管理と環境配慮型公用車の計画的導入
公用車の適切な維持管理と脱炭素社会の実現に向けた環境配慮型公用車の導入推進に取り組み、効率的で円滑な行政運営を図ります。

【行財政改革への取組み】

- ・環境配慮型公用車の導入を計画的に推進し、CO2排出削減と燃料費削減に取り組みます。
- ・今後、防災分野でもICT等先端技術の活用が広がると考えられることから、情報伝達、収集等への活用を検討し、迅速化、効率化を図ります。
- ・働き方改革、コロナ禍への対応を踏まえ、在宅勤務型テレワークの積極的な利用促進に努めます。

2 部の経営資源

(1) 部の体制

職員数	51.1 人	うち	正職員	37 人	・	会計年度任用職員	14.1 人	人件費	正職員	264,735 千円	会計年度任用職員	24,037 千円
-----	--------	----	-----	------	---	----------	--------	-----	-----	------------	----------	-----------

※R2職員平均給与(7,155 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	61,177 千円	歳出予算額	917,600 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	33 事業	担当課数	4 課
-------	-----------	-------	------------	-------------	----------	-------	------	-----

3 部の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 1 地域防災力の強化 （防災危機管理課）	<ul style="list-style-type: none"> ・防災アドバイザー制度や出前トーク・研修会などで、市民の防災に関する意識啓発を進めます。 ・関係機関と連携した率先避難促進の取り組みにより、市民の適切な避難行動が自発的に行われるための体制づくりを推進し、災害時の「逃げ遅れゼロ」の実現を目指します。 ・地域防災の要である自主防災組織との連携を深め、地域の実情に応じた主体的な活動を全力で支援します。 ・関係機関・関係団体等と連携し、災害時の避難行動要支援者に対する支援体制の充実に取り組みます。 ・防災ラジオの普及を図り、市民の迅速な緊急情報の入手と適切な避難行動につなげます。
2	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 2 行財政改革の推進 （人事課）	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のメンタルヘルス対策では、職員の健康診断による健康管理やストレスチェックを活用したメンタル疾患の予防・早期発見・早期治療に向けた取組みを強化します。 ・職員給与の適正化では、人事評価を踏まえ、職務、職階に応じた適正な制度設計に取り組みます。 ・職員採用では、安定的な行政運営を図るため、中長期的視点に立った採用・退職の管理や、採用制度の見直しを行い、有為な人材の確保に努めます。 ・職員研修事業では、人材育成基本方針に基づき、計画的かつ体系的で実効性のある研修を実施します。
3	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 2 防災対策の充実 （防災危機管理課）	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な災害に対応するため、市役所本庁舎を災害拠点とした災害対策体制について充実強化するとともに、防災情報収集伝達システムを最大限活用し、市民の適切な避難行動につなげます。 ・想定し得る最大規模の高潮を前提とした高潮ハザードマップを作成し、危険箇所や避難場所等の周知を行い高潮による被害の軽減に取り組みます。 ・避難所運営についての検討を深め、必要な資機材等の計画的な備蓄を進めます。 ・避難所における新型コロナウイルス感染症のまん延防止のための物資、資材の購入を進めます。 ・避難所における災害時の停電に備え、非常用電源設備を整備します。
4	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 1 適切な行政サービスの提供 （総務課）、（法務コンプライアンス課）	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開制度の中心となる重要な役割を果たす公文書の公開とともに、公文書の公開を補完するため、市民等が必要とする市政情報が適時に、かつ、適切な方法で広く市民等に提供されるよう、情報提供の充実に取り組みます。 ・市民と行政が共有する財産である公文書を統一的な取扱いにより適正に管理し、同時に情報公開に即応できるよう取り組みます。

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
5	8 環境共生 1 低炭素・循環型社会の実現 1 低炭素社会の構築 （総務課）	・「周南市脱炭素社会形成取組指針」に基づき、公用車にFCV・EV等の環境配慮型車両を計画的に導入し、脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。
6	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 1 適切な行政サービスの提供 （法務コンプライアンス課）	・社会経済情勢の変化や国等の新たな制度に的確に対応するため、公益通報制度等も活用した職員のコンプライアンスの徹底、資質の向上に努め、多様化・複雑化する行政需要に適切に対処します。